

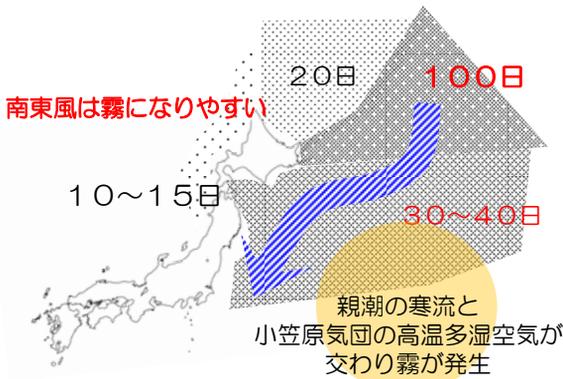
霧中の船舶衝突に注意しましょう

海霧（移流霧）は、例年5月から10月にかけて発生しますが、特に**道東では年間100日程度霧が発生**します。

霧による視界制限下ではレーダーによる見張りが欠かせませんが、船舶同士の衝突海難では、**あらかじめ相手船をレーダーで認めていたのに衝突した**ケースが少なくありません。

これは、レーダーで相手船を最初に認めた時に、大丈夫だろうと誤った判断をして、動静監視や回避動作を行わず、危険に気付いたときには手遅れだった場合が多いからです。

南千島にかけての年間霧発生日数



出典 書籍 基本海上気象 海文堂出版社



衝突回避のポイント

- 相手船を発見した時点で動静監視をスタート・継続
- 早めの回避動作で接近を避ける
- 霧中信号を鳴らして相手船に知らせる
- 左転は原則禁止！

神威岬灯台の巡回路が復旧しました

- 神威岬灯台の巡回路は、平成23年9月の豪雨により一部崩落、昨年からの修復作業を実施のところ本年4月に工事完了となりました。
- 積丹町による遊歩道としての整備も終了し、現在は一般の方も通行可能となっています。
- 近年は全国各地で豪雨や地震による**崩落**被害が発生しています。

灯台本体や周囲の**異常**を見かけた場合は、「118番」もしくは最寄の「海上保安部」「海上保安署」まで連絡をお願いします。

神威岬灯台と復旧した巡回路

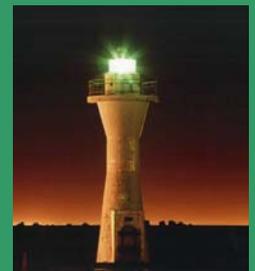


灯台の異常

- 明かりが消えている
- 光り方が違う
- 位置がおかしい



いつもと違う光り方



- 点滅しない／つきっぱなし
- 点滅周期が違う
- 色がおかしい（暗い）

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118（内線2615, 2616）

海難隻数及び海難による死者・行方不明者数（速報値）

4月	7隻、0人
平成25年累計	22隻、5人